

# “夢があるから人生は輝く”

**■大須賀健教授「林忠四郎賞」受賞**  
小学生の頃に読んだ本で、宇宙の広さや星が輝く仕組みを知り、宇宙を支配する物理法則を学んでみたいと考えた。

これは、先日、国内天文学の最高賞「林忠四郎賞(22年度)」を受賞した、にかほ市出身の宇宙物理学者 大須賀健 筑波大学教授のインタビューコメントです。

その研究内容は「コンパクト天体周囲の降着流と噴出流の先駆的シミュレーション研究」、いわゆるブラックホールに関する研究で、ものすごい重力を持ち光すら飲み込んでしまう謎の天体ブラックホールの姿をコンピュータシミュレーションによって解明しようとするものです。

とまあ、あたかも知っているかのようの説明をしています。正直、大須賀先生の研究はとても難しく、ちょっとやそつとで理解することはできません。ですので、ここでは、そんな異次元の研究で最高賞を受賞された大須賀先生の偉業を称えつつ、今後のさらなる活躍を祈念するにとどめたいと思います。

**■夢のきっかけ**  
ところで、大須賀先生が研究者になっただきっかけは何でしょうか。それは子どもころに読んだ一冊の本だったことが冒頭のコメントからわかります。つまり、

大須賀先生の研究者としてのはじめの一步は、本を読んで抱いた子どもころの純粹な好奇心だったのです。

同じように、すばらしい取組みをしている他の人たちのはじめのきっかけを調べてみると、そのほとんどがやはり子どもころのちょっとした出来事だったように思われます。

たとえば、にかほ市の偉人、白瀬蘆もその一人です。彼が極地探検を志したのは11歳です。そのきっかけは、当時彼が通っていた寺子屋の佐々木節齋先生の北極の話がきっかけでした。また、昨年、植村直己冒険賞を受賞した、皆さんご存知のプロ冒険家、阿部雅龍さんもそうです。彼が冒険家に憧れるようになったきっかけは10歳の時に母親に買ってもらった本でした。

**■夢のその後**  
私たちのだれもが、子どもころに何かしらの夢を抱いていました。ただ、その夢をそのまま実現したという人はわずかです。たぶん多くの人は子どもころの夢をそつと引き出しの中にしまい込んでいたと思います。ただ、たとえばそうであったとしても、その夢が大人になれば消えてしまうということはありません。むしろ子どもころの夢は、将来親になったときに遠くを見つめながら子どもに話しかけることのできる物語になったり、大人になってから友人とお酒を酌み交わすときの思い出話になったりするものです。子どもころの夢は、時とともに



にかほ市長  
市川雄次

に、叶えるべき夢から伝えるべき夢へと変化しながら生きつづけていくのです。

**■夢を持つことは**  
夢を見つけるための機会はたくさんあります。それは本、テレビ、SNSといった媒体、スポーツや職場体験といった実体験、家庭、学校、遊びといった環境などさまざまです。大切なのは、その機会がすべての子どもたちにひとしく準備されていることです。私たちの暮らす社会は必ずしも平等ではありません。むしろ、暮らしている場所や育った環境によって夢を見る機会にも差が生まれてしまいます。だからこそ、私たちはその差を小さくする努力をしてあげなければなりません。

このコラムは5月5日子どもの日に書きました。コラムのタイトル「夢があるから人生は輝く」はモーツァルトの言葉です。決して面倒くさい話をしているのではありません。私たちのだれもが夢を持つことの素晴らしさを知っているはず。だからこそ、すべての子どもたちが憂いなく夢に向かって進んでいくことができる、そんな社会をつくりあげていきたいと思うのです。



にかほbiz vol.35  
Introduction of companies in Nikaho City

## 株式会社まるいち

**お客さんとの対話を大切に。地域に寄り添ったお店です!**

㈱まるいちでは、主にギフト商品と衣料品の販売を行っています。ギフト商品はお中元や母の日、バレンタインデーなど季節ごとの贈り物や、結婚・出産などライフイベントのお祝いやお返し物の販売を中心に営業しています。Amazon、楽天、Yahoo などインターネットでの販売にも力を入れているほか物産展へ出展するなど、多様な販売形態にチャレンジしています。また、衣料品は婦人服のほか県内各高校の制服や体育着、作業着なども取り扱っています。「急ぎで欲しい!」というような要望にもできるだけ応えています。

当店は「地元の店」として地域密着型の接客をすることがこだわりです。お客さんとの会話を大切に、コミュニケーションからお客さんのニーズや地域の特性を把握することで、商品のラインナップにつなげていきます。買ってくれた方から「あのお中元の商品よかったよ」「お歳暮、今年もまた使いたい」と言われることが嬉しいですね。取り扱う商品も地元の特産品が多く、地元酒蔵は根強い人気で、全国のお客さんから多く注文をいただいています。㈱まるいちでは、働くために必要な資格はありません。接客業未経験でも大丈夫です。接客に自信のない方はインターネット通販の業務などできることが必ずあります。残業がないのもおススメポイントですね。女性が多く和気あいあいとした職場環境で、ソフト制で休みも取りやすいので、その人に合わせた働き方ができることも良いところだと思います。

にかほには、あまり知られていない素晴らしい特産品がたくさんあります。そうしたものを手に取って知ってもらえるよう、ぜひ一緒にお客さんと二人三脚の『地元の店』で働いてみませんか。

### 企業情報

当社は明治時代衣類や着物などの移動販売から始まり、1963年に法人化した歴史のある会社です。「地域の皆さんに喜んでもらえる店でありたい」「秋田のいい商品を全国に届けたい」という想いで営業しています。店頭販売と並行してインターネット販売にも力を入れていて、月間優良ショップなども受賞しています。接客など人と話すことが好きな方、パソコン作業が得意な方、手先が器用で包装してみたい方、大歓迎です!

- ▶所在地 秋田県にかほ市平沢字町田135番地8
- ▶事業内容 衣料品販売、ギフト販売、制服販売、EC販売事業(楽天・yahoo・amazon)等
- ▶従業員数 12人(うち男3人・女9人)
- ▶電話 0184-36-3737
- ▶Eメール maruichi@athena.ocn.ne.jp



「にかほbiz」に掲載する事業所を募集しています!  
若者や女性の採用に積極的な事業所やイチ押しの魅力などを持っている事業所を紹介します。申し込みは商工政策課(☎43-7600)まで!

